

自己評価報告書

平成 23 年 5 月 9 日現在

機関番号：14301
研究種目：基盤研究 B(海外学術調査)
研究期間：2008 ～ 2011
課題番号：20402003
研究課題名(和文) グローバル化時代の東南アジアにおける地方政治の新展開―首都、エネルギー、国境
研究課題名(英文) New Development of Southeast Asian Local Politics in the Era of Globalization: Capital City, Energy and the Border
研究代表者：岡本 正明 (OKAMOTO MASAOKI)
(京都大学・東南アジア研究所・准教授)
研究者番号：90372549

研究分野：社会科学 A

科研費の分科・細目：地域研究

キーワード：東南アジア、地方政治、地域研究、エネルギー作物、グローバル化

1. 研究計画の概要

冷戦崩壊後のアジア経済危機を克服した東南アジア諸国は今、グローバルなビジネス・ネットワークやイデオロギー・ネットワークの展開・拡大により急速な社会・政治・経済変容を遂げている。本研究は、こうしたネットワークの東南アジアの地方政治への影響を分析し、政治体制の違いを超えて地方政治が同質化しつつあるのかどうかを検証することを目的とする。そのために、本研究では若手、中堅研究者を中心メンバーとし、調査対象地域に造詣が深く、優れた研究成果を出し続けている海外共同研究者に積極的に参加してもらう体制を作り上げた。研究参加者を四つに分けた。一つ目は、東南アジア各国の首都圏の「地方」政治を分析する首都圏政治班、二つ目は、プランテーションが卓越する地域での地方政治を分析するエネルギー作物班、三つ目は、国境付近の地域の地方政治を分析する国境地帯班、最後にこうした三班の分析をまとめ上げる総括班である。各班が共同調査を行って、最終成果を仕上げることにしている。

2. 研究の進捗状況

この3年間は、基本的には年度初めに会合を持った後、6月以降、共同調査を行ってきた。首都圏政治班については、初年度にマニラ、二年度目にジャカルタで共同調査を行った。また、そうした成果をふまえて、インドネシアのイスラームに関する英語の編著本を出版することが出来た。次に、エネルギー作物班については、アブラヤシ・プランテーションの拡大がとりわけ東南アジアで急展開していることから、アブラヤシ研究会を立ち上げて、ほぼ毎月、研究会を実施してきた。

また、国際ワークショップも二回開催し、昨年8月には別の科研メンバーとも一緒になって共同調査も実施した。一方、国境地帯班については、国境地帯での調査がそれほど容易でないこともあり、進んでおらず、今後の進展も難しい見込みである。昨年12月には、アジア拠点事業ともあわせる形で、国際ワークショップを開催して、首都の「地方」政治に関するセッション、アブラヤシ農園地帯の政治経済学に関するセッション、辺境地帯の地方政治に関するセッションを行った。このワークショップでは、各自の研究状況の進展について発表した上で、最終的な方向性についても議論を深めることができた。

こうした議論を通じて、我々が重要だと認識しているのは、グローバル化、地方分権化による大きな社会変動により、東南アジアの地方レベルで新しい政治経済アクター、或いは新しい政治スタイルを活用する政治アクターが台頭してきていることである。タイ、フィリピン、インドネシアでは、地方分権化が進展して地方首長の権限が拡大したことで、彼らはグローバル化、情報化の時代の中で獲得した新しい政治経済的リソース、情報を武器にして新しい権力掌握・維持のスタイルを作り上げてきている。今後はこの点について重点的に調査をしていきたい。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

研究の進捗状況からも分かるように、首都圏政治班、エネルギー作物班については、予想以上に共同調査も行えており、また研究も進んでいる。一方、国境地帯班については調査が困難であることもあって、進んでいない。

4. 今後の研究の推進方策

平成23年度は最終年度にあたることから、首都圏政治班については、タイの首都であるバンコクでの共同調査を終えた後、年度後半に国際学会で1セッションを持って研究成果を発表する予定である。それをふまえて、『東南アジア研究』に特集号を組めればと考えている。また、エネルギー作物班については、7月に国際ワークショップを開催する予定である。それをふまえて、日本人研究者によるアブラヤシ・プランテーションに関する政治についての出版物を作り上げていきたいと考えている。

5. 代表的な研究成果

[雑誌論文] (計29件)

Okamoto Masaaki, Jawara in Power, 1998-2007, *Indonesia* 86, 査読有, 2008, pp. 109-138.

Okamoto Masaaki, Populism under Decentralization in post-Suharto Indonesia. 査読有, Mizuno Kosuke and Pasuk Pongpaichit (eds.), *Populism in Asia*, 2009, pp. 144-164.

Ubukata Fumikazu, The Decentralization or Centralization? The CBNRM Policy and Its Local Impacts in Thailand. 査読無, Proceedings of The 2010 International Conference on Community Forestry, 2010. pp. 60-72.

Honna Jun, The Legacy of the New Order Military in Local Politics: West, Central and East Java, 査読有, Edward Aspinall and Greg Fealy, eds., *Soeharto's New Order and its Legacy: Essays in Honor of Harold Crouch*, Canberra: ANU E-Press. 2010, pp. 135-150.

Kusaka Wataru, Governing Informalities of the Urban Poor: Street Vendors and Social Order Making in Metro Manila, 査読有, Yuko Kasuya and Nathan Quimpo eds. *Politics of Change in the Philippines* (Pasig City: Anvil Publisher), 2010, pp. 362-390.

Patricio N. Abinales, National Advocacy and Local Power in the Philippines, 査読有, Yuko Kasuya and Nathan Gilbert Quimpo, eds. *The Politics of Change in the Philippines* (Pasig City: Anvil Publisher), 2010, pp. 391-417.

[学会発表] (計38件)

Okamoto Masaaki, Populism under Decentralization in post-Suharto Indonesia. The International Symposium

on Sulawesi Area Studies "Sulawesi Area Studies in 50 Years: In Search of Its Identity and Local Systems", 2008. 10. 11, Research Center of Hasanuddin University.

Miichi Ken, Democratization and "Failure" of Political Islam in Indonesia, Workshop on Islam and Development in Southeast Asia, 2009. 11. 21-22, JICA 研究所.

Ubukata Fumikazu, Determinant Factors of Communal Forest Management: Cases in Yasothon, Northeast Thailand, International Workshop on Local Conservation and Sustainable Use of Swamp Forest in Tropical Asia, 2009. 12. 19, Ranong.

Okamoto Masaaki, The Political Economy of Oil Palm Plantation: Expansion Policy in Indonesia and Its Justification. The 34th Southeast Asia Seminar on New Concept Building for Sustainable Humanosphere and Society from the Equatorial Zone of Southeast Asia, 2010. 9. 22, Indonesian Institute of Sciences, Indonesia

Honna Jun, Jakarta's Outlaws Today: Changing Markets, Discourses and Actors, International Seminar "Local Politics and Social Cleavage in Transforming Asia," (JSPS and CSEAS), 2010. 12. 18, CSEAS, Kyoto University

[図書] (計3件)

Ota Atsushi, Okamoto Masaaki and Ahmad Suaedy eds. CSEAS, CAPAS and Wahid Institute. *Islam in Contention: The Rethinking of Islam and State in Indonesia*, 2010, x+468p

Patricio N. Abinales. Ateneo de Manila University Press, *Orthodoxy and History in the Muslim Mindanao Narrative*, 2010, 300p.

本名純・川村晃一編、ジェトロ・アジア経済研究所、『インドネシア2009年選挙と第2期ユドヨノ政権の展望』、2010年、191頁